

放射能汚染から市民と子どもを守れ！

前橋市議会第2回定例会が6月10日から28日まで開かれました。党市議団は市民の願い実現をめざして、小林久子議員と近藤好枝議員が総括質問を。中道浪子議員が国保税の最高限度額引き上げ議案に対する反対討論と意見書起草委員を、請願に対する賛成討論を委員会では笠原寅一議員が本会議では長谷川薫議員がおこない奮闘しました。

見えない放射能を測定して 見えるようにするのが行政の責務

近藤好枝議員は「3月11日の大震災による福島原発事故で莫大な放射性物質が空气中に放出され海洋にも深刻な汚染が広がり、いまだ収束の見通しもない。前橋ではほうれん草やかき菜



下水処理場周辺で放射能測定する党市議団

などの出荷停止、下水汚泥への汚染により、子どもを持つ親をはじめ市民の不安が市議団に寄せられている。放射線を体内で受ける内部被曝は大人と比べると子ども・乳児は感受性が高く、健康被害を受けやすい。こうした放射能汚染から子どもや市民を守るべき」と質問しました。

同議員は「全小中学校などに放射線測定器の配備とプールの水の検査を実施すべき」と求めました。しかし当局は「全校への配備はできないが県と連携し各学

校の校庭1か所を実施する」と答弁しました。「学校給食の食材の放射性物質の検査回数と品目を増やし、産地表示もすべき」と質問。実施すると答えました。また「下水処理場も3清掃工場も焼却により、煙突からセシウムが気化し拡散する。周辺地域への汚染が心配されるので、線量と土壌調査の実施を」と質問。当局は「直ちに実施する」と答えました。党市議団はさらなる市民の不安に応えた詳細な調査を求めていきます。

東日本大震災を教訓に

防災計画の見直しを

小林久子議員は「今回の大震災で本市も震度5強の地震が発生し、2000件を越える屋根瓦の損壊をはじめ、学校や市有施設も被害を受けました。停電で通信手段が失われ、学校は避難や下校時に独自の判断が迫られました。政府は地震・津波列島に54基も原発を推進しながら安全神話を強調し本市も防災計画に原発事故時の対応がありません。ただちに見直し、計画に盛り込むべき」と質問。

所は停電に備え自家発電装置の配備を」と質問しました。当局は「避難誘導は危機管理マニュアルの再点検を行ない、防災無線を全学校に配備した。自家発電装置は機器の調査を」と答え、見直しを答弁しました。

さらに、同議員は「避難所となる学校体育館の耐震化は93棟中52棟が未実施。市営住宅9棟も耐震化未実施。一般住宅も旧耐震基準の住宅の耐震化が進んでいない。耐震化計画を促進する手立てを講じるべき。新清掃工場建設予定地は5mの浸水想定区域にあり、周辺住民から不安の声があがっている。建設場所の見直しを。本市の消防職員は整

浸水想定区域に 新清掃工場

備指針に対して69.7%であり、住民の命を守る上で職員数の拡充が必要」と当局の見解を質しました。しかし当局は「一般住宅の耐震改修も含めた住宅リフォーム助成制度は研究する。市営住宅と学校体育館の耐震化は、計画的に進めていく。新清掃工場は、建設時に対策を講じていく。消防は各署に配置した人員

5月25、26日、市議団の中道・長谷川・小林議員が災害ボランティアに行ってきました。

さらに同議員は、学校、保育所、福祉施設や、要援護者などへの避難誘導が適切であったか検証を。避難

学校などでの 避難誘導の見直しを

さらに同議員は、学校、保育所、福祉施設や、要援護者などへの避難誘導が適切であったか検証を。避難

さらに、同議員は「避難所となる学校体育館の耐震化は93棟中52棟が未実施。市営住宅9棟も耐震化未実施。一般住宅も旧耐震基準の住宅の耐震化が進んでいない。耐震化計画を促進する手立てを講じるべき。新清掃工場建設予定地は5mの浸水想定区域にあり、周辺住民から不安の声があがっている。建設場所の見直しを。本市の消防職員は整

被災地支援で仙台市へ



海岸地域の調査をする市議団



全世帯が退居した11階建て市営住宅の損壊

市民要求の実現めざし奮闘します



近藤好枝議員 小林久子議員 長谷川薫議員 笠原寅一議員 中道浪子議員

※ご意見、ご要望をお寄せ下さい。

無料法律・生活相談

毎週金曜日10～12時
市議団控室 予約を
中道 浪子 (261)4355
笠原 寅一 (263)0688
長谷川 薫 (234)5326
小林 久子 (283)6756
近藤 好枝 (283)8123

日本共産党

市議団だより

No. 252 2011.7.20 発行・日本共産党 前橋市議会議員団
前橋市大手町2-11-1 前橋市議会内 日本共産党控室
☎027-232-1561 FAX. 027-232-1569
☎027(224)1111 内線2341 URL http://www.jcp-maebashi.jp/

原発推進やめ、自然エネルギーへの転換を

避難所となる公共施設や一般住宅の 太陽光発電の推進を

近藤議員は「前橋市は全国でも日照時間が長く太陽光発電が適している。避難所となる全ての小中学校や公共施設に設置すること。市営住宅も停電時の電源対策として優先すべき」と質問。当局は「15公共施設で設置しているが今後も積極的に進める」と答弁しました。また「一般住宅への初期投資を軽くし、補助金の増額やエコローンなど太田市のように一気に導入すべき」と求め、当局は予算を増額して要望に答える旨の答弁をしました。

「自然エネルギーは原子力と違い環境にやさしく安全。岩手県葛巻町は3500世帯で17000世帯分のエネルギーを風力発電で賄い、東北電力に売電して、エネルギー自給率160%を達成している。前橋工科大学と連携し、研究開発すべき。太陽光・風力・水力・バイオマスなどの自然エネルギーの活用を推進すべき。本市もエネルギーの地産地消に踏み出すべき」と提案。当局は「推進の努力をする」と答えました。

下水処理場に高濃度汚染 一般開放を中止させる

市水質浄化センター（六供）の焼却灰に放射性物質セシウムが41000ベクレル測定されたため、党市議団は5月19日、水道局に対して「施設内の放射線量の測定と6月19日の一般開放の中止」を申し入れました。

市水道局が施設内を測定したところ、一部に16マイクロシーベルトの高濃度が判明。市民の被曝を防ぐため一般開放の中止を決断しました。



山積みになった下水汚泥の焼却灰

「東日本大震災・原発災害など」4意見書が採択

党市議団が提出した「食品の安全性確保」「公共建築物の耐震および防災機能の整備」「東日本大震災・原発災害からの早期復旧・復興」「福島第一原発事故の早期収束とエネルギー政策の抜本転換」を求める4意見書案は、一部修正や他会派提出の意見書案と一本化するなど起草委員会で中道浪子議員が奮闘し、全会派が賛同し採択されました。

なお、「災害復興財源の確保のための消費税増税、および社会保障と税の『一体改革』を目的とした消費税増税に反対する意見書案」は、庶民増税はやめて欲しいという市民の願いに背を向け、他の全会派が反対し採択されませんでした。

サーパス県庁前通りの 医療モール断念 市長は市民に謝罪を

六吹工務店は旧消防本部跡地を取得し、国・県・市合わせて補助金3億円を受けて医療モール併設マンションを建設したが、2009年分譲開始以来医療施設が入居しないまま会社更生法の適用を受け、医療モール計画を事実上断念することになりました。

党市議団は、計画当初から「市と医師会との意思疎通が不十分、周辺に診療所や総合病院が多く医療モール計画に無理がある」と強調し、市の見通しの甘さや市民合意の不十分さを繰り返し指摘してきました。

近藤議員は「今回の事態を招いた市長の政治責任は重い、入居者や市民に謝罪すべき」と迫りましたが、当局は謝罪しませんでした。貴重な市有地を売却する場合には、より慎重に利用計画を検討すべきです。

市民や子どもへの放射線被曝の防止対策をもとめる請願

7会派が不採択に

議会最終日28日の本会議で、新日本婦人の会前橋支部が提出し、日本共産党市議団が紹介議員となった「東日本大震災と原発事故に関する請願」の採決が行なわれました。

本会議に先立つ23日に市民経済常任委員会で笠原真一議員、教育福祉常任委員会で近藤議員が賛成討論、本会議では長谷川薫議員が賛成討論を行ないました。同議員は「成長期の子どもは、将来ガンの発症や遺伝的な影響が心配される。給食の食材や校庭等の放射線をきめ細かく測定して、放射線の被曝をできる限りゼロに近づける対策を市に求める願いは当然」と賛成討論しました。

ところが他の7会派（清新クラブ、真政会、市民フォーラム、公明党、真澄会、心世紀、民主党）は「当局の現状の取り組みで十分」という立場から不採択を主張。当局にいつその放射線被曝防止対策を求める市民の願いが込められた請願は不採択とされました。

西大室町の産廃施設計画の中止を

西大室町で民間企業が計画している産業廃棄物処理施設建設反対の運動がおり、周辺住民、自治会より反対署名が市や県に提出されています。

小林議員は「合意書等の強引な取得方法や、書類の記載に不備があった」と指摘し、市当局の対応を質しました。

また「プラスチック系の産廃ごみを低温分解する施設は技術的に未完成であり、予定地は農業振興地内で農業用水が隣接し、農業や環境への影響が心配。さらに、市長の親族が役員を務める会社の代表が住民説明会に出席し司会や説明をしている」と質しました。当局は「あくまで環境アセスの合意であり、今後、適否を判断する」と住民の反対意思を正面から受け止めようとしませんでした。



西大室町に住民が設置した反対の看板